

定性的 フィットティング テスター



47950
フィットテスキット



フィットテスキット FT-10

合格

最後まで甘味（もしくは苦み）を感じなかった場合

測定結果

最後まで甘味を感じなかった場合

N95 レスピレーターのフィットが適切でフィットしている状態です。

※テストを行った日とフィットした N95 レスピレーター等の情報を記録します。

動作中に甘味を感じた場合

N95 レスピレーターのフィットが適切でない状態です。

- ・新鮮な空気を 10 分程度口呼吸するか、水を口に含んで甘味を取り除き再装着します。
- ・違う形の N95 レスピレーターを装着します。
- ・定量的フィットテストを行います。



定性的フィットテスの様子

製品の特徴

N95 レスピレーターと顔面との密着性の確認に使用するフィットテスターである。フード内にサッカリンエアロゾルを発生させ、その甘味を感じるか否かにより N95 レスピレーターが顔にフィットしているかを確認するためのものです。

※フードはフィットテスに使用するものであり防じんの機能を有するものではありません。

※はじめに感度テストを行い、試験者がサッカリンの甘味を感じることを確認してからフィットテスを行います。

（甘味を感じない試験者は苦味の成分のビトレックスに変えることもあります。）

ビトレックス
フィットテス
ソリューション
- BITREX®

株式会社モレーン
コーポレーション



注意事項

テストを行う前の最低 15 分間は飲食、喫煙をしないよう、事前に指導します。複数名のテストを行う場合、十分な広さと換気のできる場所で実施します。※狭く、換気ができないと甘味が充満し、後に行う者の感度に影響を及ぼす可能性があります。

手順



1 準備

メーカーにより構成が異なるので
取説をよく読むこと

▷ 発生器（ネブライザー）

発生器の組み立てを確認し、感度テスト用とフィットテスト用の溶液をそれぞれ発生器に適量を注ぎます。

※溶液ボトルと発生器の表記を確認して、溶液を逆に入れないように注意してください。

※溶液の入った発生器のゴム球を押してエアロゾル（ミスト）が発生するか確認します。発生しないときは部品の接続不良か噴霧先のつまりが考えられます。エアロゾルの発生が不十分であるとフード内を十分みなすことができず正確なフィットテストができません。

2 感度テスト（甘味を感じるかテストする）

▷ インストラクター

感度テスト発生器をフードの穴に差し込み、ゴム球を10回押してフード内にエアロゾルを発生させます。

※試験者の顔にエアロゾルが直接かかるないよう2秒に1回のペースでゴム球を押します。

※試験者は口呼吸し甘味を感じたら手を挙げるよう事前に説明しておきます。

► 被驗者

N95 レスピレーターを装着しないでフードをかぶります。(フードと顔の距離は十分開けます。)

結果

甘味を感じた …記録用紙に感度テスト「10回」と記入する。

甘味を感じない …追加してゴム球を押し、エアロジルを発生させる。(感じた時点の回数を記入する。)

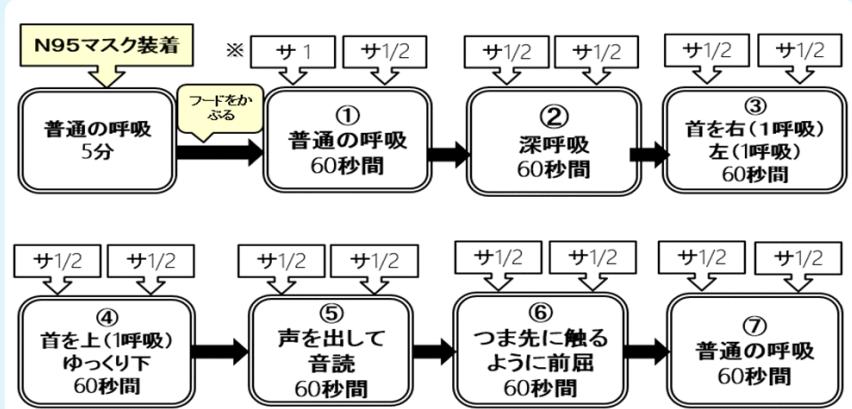
※ 30回を超えたたら終了する。終了したらフードをとり、新鮮な空気を2~3分程度口呼吸するか、水を口に含んで甘味を取り除く

3 N95 レスピレーター装着

正しい手順で装着します。

装着後はユーザーシールチェック
(フィットチェック)を行います。

4 フィットテスト



＜販売会社・お問合せ先＞

興研株式会社

O&M Halyard Japan合同会社

スリーエムジャパン株式会社

TEL : 03-5276-1917 FAX : 03-3261-0589

TEL : 03-4565-4576 FAX : 03-4565-4574

TEL : 03-6409-3041 FAX : 03-6409-5804